

研究開発職員募集要項

国立研究開発法人水産研究・教育機構では、研究開発職員の採用を予定しております。
募集分野、採用人数、応募条件等は以下のとおりです。

1. 募集分野、採用人数、業務内容、採用予定場所

分野	採用人数	主な業務内容	期待される専門分野	採用場所
知財	1	○研究推進部連携・協力課において、他の関連部門と連携しつつ、下記の業務を行う。 1. 機構が実施する研究開発プロジェクトにおける知財関連事項について、新規プロジェクトにおける計画段階の助言、進行中のプロジェクトにおける成果の知財化に向けた助言、終了後のプロジェクトにおける成果の知財化の支援 2. 機構が保有する知財の精査と活用方策の検討・提言 3. 機構の各研究所における知財関連事項に関する巡回指導	○知財	機構本部

2. 採用予定日

平成30年7月1日（採用日については応相談）

3. 応募条件等

- (1) 弁理士の資格を有し、特許事務所あるいは弁理士事務所等において、特許申請等の業務に携わった経験を有する者
- (2) 民間企業等において研究開発（水産関連が望ましい）に従事し、成果の知財化（特許申請等）に携わった経験がある者（修士以上の学位を有することが望ましい。）
- (3) 下記のいずれかの条件に該当する方は応募できません
 - ① 成年被後見人又は被保佐人
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの方
 - ③ 懲戒解雇の処分又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方
- (4) 日本国籍を有していない場合は、採用予定日までに日本国内で就労するために必要な在留資格を取得すること

4. 応募手続き

- (1) 応募書類
 - ① 履歴書

(市販のA4判用紙に、6ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。連絡のための電話番号・E-mailアドレス及び賞罰の有無を必ず記載すること。)

- ② 最終学歴の卒業（又は見込み）証明書
- ③ 最終学歴の成績証明書
- ④ 弁理士登録証の写し
- ⑤ これまで行ってきた業務内容及び今後の業務に対する抱負（1,200字程度、A4）
- ⑥ 日本国籍を有しない方は、在留資格を確認できる書面の写し
- ⑦ 書類選考結果通知文書送付用封筒

(長形3号の封筒に8.2円分の切手貼付、応募者が確実に受け取れる宛先、宛名を記載すること。)

(2) 応募方法

上記の応募書類一式を平成30年4月20日(金)までに下記へ提出して下さい。

〒220-6115

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 経営企画部 人事課 人事第1係あて

※封筒に「研究開発職員(知財)応募書類在中」と朱書きして下さい。

5. 選考方法

(1) 書類選考

提出のあった応募書類により選考を行い、選考結果に関する通知文書を平成30年4月下旬に発送する予定です。書類選考通過者には、併せて受験票を交付します。

(2) 面接試験

① 実施日時、場所及び試験内容

日 時：平成30年5月17日(木)

※ 時間については該当者に別途連絡致します。

場 所：神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 本部

内 容：個別面接

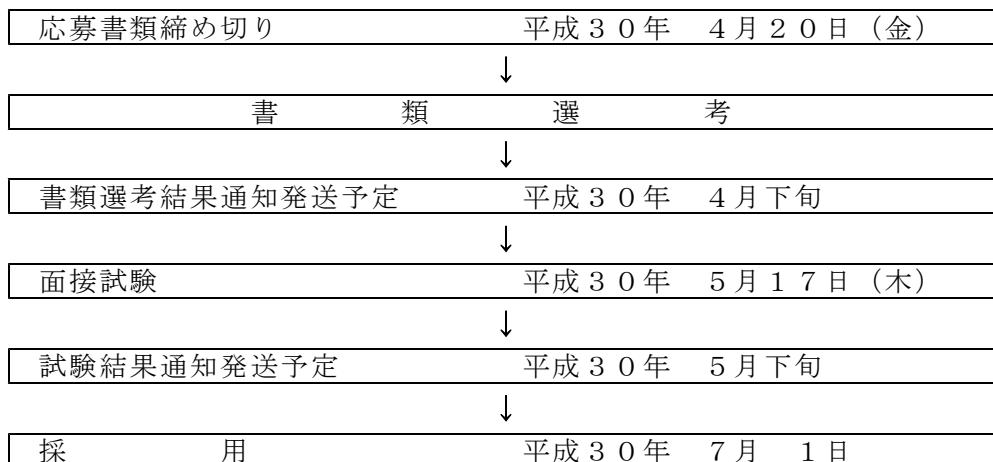
② 携行品

受験票

③ 試験結果の通知

結果通知文書を平成30年5月下旬に発送する予定です。

参考：採用までのスケジュール



6. 身分・処遇等

- (1) 雇用形態 任期の定めのない職員（定年制職員）
- (2) 勤務時間 1日7時間45分
- (3) 給 与 国立研究開発法人水産研究・教育機構職員給与規程に基づき決定（国家公務員の給与と同水準の給与が支給されます。）
初任給の目安（俸給月額）
修士課程修了者（2級17号俸） 230,100円
※上記の額は新卒者の初任給であり、既卒者は職歴等によりこの額に上乘せられる場合があります。
- (4) 諸 手 当 扶養手当（扶養親族のある者に、1人あたり月額6,500円～10,000円）、住居手当（限度額27,000円。家賃月額により変動）、通勤手当、地域手当（支給対象の勤務地に勤務する場合、給与の額の3%～16%） 他
- (5) 賞 与 年2回
- (6) 休日休暇 週休日（土・日）、祝日、年末年始、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引等）、介護休業、育児休業 他
- (7) 保 険 健康保険・年金、雇用保険、労災保険
- (8) 試用期間 6ヵ月
- (9) そ の 他 当機構は非公務員型の独立行政法人であり、職員の身分は公務員ではありません。刑法その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされます。

7. その他

- (1) 応募・受験に関する一切の費用は、応募者の負担となります。
- (2) 応募書類は返却しませんのでご了承願います。なお、応募書類に記載された個人情報を選考の目的以外には使用しません。
- (3) 当機構は、男女共同参画に向けて、出産・子育てに関する環境整備に取り組んでおり、女性の応募を歓迎しています。

8. 申込先・問い合わせ先

国立研究開発法人水産研究・教育機構
経営企画部 人事課 人事第1係
電話：045-277-0141
Mail：fra-saiyou@ml.affrc.go.jp